

貸借対照表

(2020年2月29日 現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	291,298	流 動 負 債	316,107
現 金 及 び 預 金	288,020	短 期 借 入 金	262,000
売 掛 金	1,074	未 払 金	2,843
未 収 入 金	2,192	未 払 法 人 税 等	24,845
そ の 他	11	未 払 消 費 税 等	9,088
固 定 資 産	341,339	預 り 金	1,924
有 形 固 定 資 産	340,030	前 受 金	15,404
建 物	301,913	固 定 負 債	102,236
構 築 物	445	預 り 保 証 金	102,236
機 械 装 置	2,351	負 債 合 計	418,344
車 両 運 搬 具	370	純 資 産 の 部	
工 具 、 器 具 及 び 備 品	333	株 主 資 本	214,293
土 地	21,927	資 本 金	35,000
建 設 仮 勘 定	12,688	利 益 剰 余 金	179,293
無 形 固 定 資 産	565	利 益 準 備 金	10,305
電 話 加 入 権	565	そ の 他 利 益 剰 余 金	168,988
投 資 其 他 の 資 産	742	別 途 積 立 金	73,000
投 資 有 価 証 券	252	繰 越 利 益 剰 余 金	95,988
出 資 金	490	純 資 産 合 計	214,293
資 産 合 計	632,638	負 債 純 資 産 合 計	632,638

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個 別 注 記 表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

時価のあるもの	移動平均法による原価法
時価のないもの	移動平均法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産	建物（建物附属設備含む）	・・・定額法
	構築物	・・・定額法
	機械装置	・・・定率法
	工具、器具及び備品	・・・定率法

（2016年3月31日までに取得した建物附属設備については、定率法によっております。）

なお、主な耐用年数は、建物8～31年、構築物20年、車両運搬具6年、工具、機械装置15年、器具及び備品5～20年であります。

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率に基づき、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

(当期純損益金額)

50,228千円